

平成26年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年11月1日

上場取引所 東

上場会社名 システム・ロケーション株式会社
コード番号 2480 URL <http://www.slc.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 千村 岳彦

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部長

(氏名) 橋本 祐紀典

TEL 03-6452-2864

四半期報告書提出予定日 平成25年11月8日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第2四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第2四半期	511	9.5	115	25.8	128	29.0	77	81.9
25年3月期第2四半期	466	9.5	91	90.5	99	79.9	42	40.0

(注) 包括利益 26年3月期第2四半期 95百万円 (198.2%) 25年3月期第2四半期 32百万円 (55.2%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第2四半期	22.10	—
25年3月期第2四半期	12.15	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年3月期第2四半期	2,124	1,394	65.6	395.07
25年3月期	2,001	1,333	66.6	377.94

(参考) 自己資本 26年3月期第2四半期 1,394百万円 25年3月期 1,333百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	0.00	—	10.00	10.00
26年3月期	—	0.00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	10.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年 3月期の連結業績予想(平成25年 4月 1日～平成26年 3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,000	8.1	203	23.4	226	22.9	128	56.6	36.47

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 有

新規 1社 (社名) 千車科技(北京)有限公司、除外 1社 (社名)

(注)詳細は、添付資料P. 00「2. サマリー情報(注記事項)」に関する事項 (1)当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動」をご欄ください。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

26年3月期2Q	3,570,000 株	25年3月期	3,570,000 株
----------	-------------	--------	-------------

② 期末自己株式数

26年3月期2Q	41,466 株	25年3月期	41,466 株
----------	----------	--------	----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

26年3月期2Q	3,528,534 株	25年3月期2Q	3,528,534 株
----------	-------------	----------	-------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続きの対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続きが実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	3
4. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、輸出が徐々に持ち直し、公共投資や住宅投資は増加傾向を続け、個人投資も底堅く推移し企業収益の改善が続く中、緩やかな回復基調で推移しました。

当社グループの主要顧客であるオートリース会社を中心とする自動車ファイナンス業界は、さらなる合従連衡への動きが進む中、前四半期に引き続きリース終了車輸出の好調に支えられて、再販利益が順調に推移しました。

このような中、当社グループの当第2四半期連結累計期間の業績は、再販業務支援売上では、入札会における出品台数の順調な伸びにより、前年同期比8.0%増の262,162千円となりました。システム業務支援売上ではシステムの導入顧客の増加と一時開発案件により、前年同期比11.2%増の249,158千円となりました。

これにより、当第2四半期連結累計期間における売上高は511,321千円で前年同期比9.5%の増収となりました。原価面ではほぼ前年並みの推移となり、販売費及び一般管理費では、営業拡大にともなう旅費交通費の増加及びコンサル費用の増加等があり前年同期比10.4%増の197,023千円となりました。以上より営業利益では115,542千円と前年同期比25.8%の増益となり、営業外収益として預金利息ならびに持分法による投資利益等を加えた経常利益でも、128,316千円と前年同期比29.0%の増益となりました。これに法人税等を加減した四半期純利益では77,969千円となり、前年同期比81.9%の増益となりました。

なお、当社グループは、システム業務支援、再販業務支援を融合した不可分一体の事業を行っており、単一セグメントであります。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第2四半期連結会計期間末における流動資産は1,310,060千円となり、前連結会計年度末に比べ96,809千円増加いたしました。これは主に現金及び預金が90,272千円増加したことによるものであります。固定資産は814,099千円となり、前連結会計年度末に比べ26,094千円増加いたしました。これは主に投資有価証券が35,696千円増加したことによるものであります。

この結果、総資産は、2,124,159千円となり、前連結会計年度末に比べ122,904千円増加いたしました。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末における流動負債は501,897千円となり、前連結会計年度末に比べ47,177千円増加いたしました。これは主に営業未払金が78,596千円増加した一方で、前受金が9,787千円減少及び未払法人税等が9,327千円それぞれ減少したことによるものであります。固定負債は228,226千円となり、前連結会計年度末に比べ15,275千円増加いたしました。これは主に繰延税金負債が8,653千円増加及び役員退職慰労引当金が4,135千円それぞれ増加したことによるものであります。

この結果、負債合計は、730,123千円となり、前連結会計年度末に比べ62,453千円増加いたしました。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産合計は1,394,035千円となり、前連結会計年度末に比べ60,450千円増加いたしました。これは主に四半期純利益77,969千円の計上及びその他有価証券評価差額金17,211千円が増加したものの、剰余金の配当が35,285千円発生したことによるものであります。

この結果、自己資本比率は65.6%（前連結会計年度末は66.6%）となりました。

(キャッシュ・フローの状況)

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という）は、税金等調整前四半期純利益の計上、仕入債務の増加及び、減価償却費の計上等により、当第2四半期連結会計期間末には、1,077,579千円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

「営業活動によるキャッシュ・フロー」は144,104千円の収入（前年同期比47.6%減）となりました。主なプラス要因は、税金等調整前四半期純利益の計上125,076千円、仕入債務の増加額75,570千円及び減価償却費の計上24,809千円であります。主なマイナス要因は、法人税等の支払額56,603千円であります。

「投資活動によるキャッシュ・フロー」は71,504千円の収入（前年同期は42,343千円の支出）となりました。主なプラス要因は、定期預金の払戻による収入100,000千円であります。

「財務活動によるキャッシュ・フロー」は35,274千円の支出（前年同期比0.1%減）となりました。そのマイナス要因は、配当金の支払額35,274千円によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

第2四半期業績は、上述の通り順調に推移し、増収・増益と予測しております。こうした最近の業績動向を踏まえ、平成25年5月2日付「平成26年3月期決算短信」に記載致しました、第2四半期連結累計期間の業績予想を修正しております。なお、第3、第4四半期につきましては主要顧客の合従連衡にともなう不確定要素を考慮し、通期の業績予想は修正しておりません。

詳細につきましては、平成25年10月16日付「業績予想の修正及び配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照下さい。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

当第2四半期連結累計期間において、中国に千車科技（北京）有限公司を新たに設立したため、連結の範囲に含めております。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表
(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	871,859	962,132
売掛金	80,232	71,537
営業未収入金	7,538	15,800
有価証券	225,310	225,362
たな卸資産	311	5,127
その他	27,998	30,100
流動資産合計	1,213,250	1,310,060
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	187,199	187,199
減価償却累計額	△53,366	△57,627
建物及び構築物（純額）	133,832	129,571
車両運搬具	11,885	11,885
減価償却累計額	△8,332	△8,918
車両運搬具（純額）	3,552	2,967
工具、器具及び備品	95,424	101,273
減価償却累計額	△61,987	△67,371
工具、器具及び備品（純額）	33,437	33,901
土地	120,430	120,430
有形固定資産合計	291,253	286,870
無形固定資産	77,419	67,382
投資その他の資産		
投資有価証券	187,835	223,532
保険積立金	179,798	184,627
その他	76,163	76,153
貸倒引当金	△24,466	△24,466
投資その他の資産合計	419,331	459,846
固定資産合計	788,004	814,099
資産合計	2,001,255	2,124,159

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年 3 月31 日)	当第 2 四半期連結会計期間 (平成25年 9 月30 日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	25,028	22,002
営業未払金	304,005	382,601
未払法人税等	58,067	48,740
賞与引当金	15,344	15,222
その他	52,273	33,331
流動負債合計	454,719	501,897
固定負債		
退職給付引当金	28,196	30,601
役員退職慰労引当金	132,871	137,006
資産除去債務	5,518	5,600
その他	46,365	55,018
固定負債合計	212,950	228,226
負債合計	667,670	730,123
純資産の部		
株主資本		
資本金	191,445	191,445
資本剰余金	191,230	191,230
利益剰余金	883,401	926,086
自己株式	△18,264	△18,264
株主資本合計	1,247,812	1,290,496
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	85,230	102,442
為替換算調整勘定	541	1,096
その他の包括利益累計額合計	85,772	103,538
純資産合計	1,333,584	1,394,035
負債純資産合計	2,001,255	2,124,159

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)
売上高	466,893	511,321
売上原価	196,585	198,754
売上総利益	270,307	312,566
販売費及び一般管理費	178,453	197,023
営業利益	91,854	115,542
営業外収益		
受取利息	494	465
受取配当金	3,002	2,568
持分法による投資利益	1,727	8,399
受取賃貸料	1,238	838
その他	1,206	640
営業外収益合計	7,669	12,913
営業外費用		
為替差損	27	—
保険解約損	—	129
投資事業組合損失	19	—
その他	—	9
営業外費用合計	46	139
経常利益	99,477	128,316
特別損失		
固定資産除却損	741	3,239
ゴルフ会員権評価損	15,105	—
特別損失合計	15,846	3,239
税金等調整前四半期純利益	83,631	125,076
法人税、住民税及び事業税	43,942	47,234
法人税等調整額	△3,165	△127
法人税等合計	40,776	47,107
少数株主損益調整前四半期純利益	42,854	77,969
四半期純利益	42,854	77,969

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	42,854	77,969
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△11,258	17,211
為替換算調整勘定	506	555
その他の包括利益合計	△10,751	17,766
四半期包括利益	32,102	95,736
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	32,102	95,736

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	83,631	125,076
減価償却費	28,826	24,809
引当金の増減額 (△は減少)	11,464	6,418
受取利息及び受取配当金	△3,497	△3,034
売上債権の増減額 (△は増加)	7,548	434
仕入債務の増減額 (△は減少)	175,952	75,570
前受金の増減額 (△は減少)	△9,062	△9,787
その他	8,985	△21,814
小計	303,849	197,672
利息及び配当金の受取額	3,497	3,034
法人税等の支払額	△32,246	△56,603
営業活動によるキャッシュ・フロー	275,099	144,104
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△100,000	△10,000
定期預金の払戻による収入	100,000	100,000
有価証券の取得による支出	△99,891	△99,910
有価証券の償還による収入	100,000	100,000
有形固定資産の取得による支出	△11,199	△6,419
無形固定資産の取得による支出	△21,223	△6,702
差入保証金の差入による支出	△5,000	△594
差入保証金の回収による収入	248	—
保険積立金の積立による支出	△5,278	△5,198
保険解約による収入	—	329
投資活動によるキャッシュ・フロー	△42,343	71,504
財務活動によるキャッシュ・フロー		
配当金の支払額	△35,230	△35,274
財務活動によるキャッシュ・フロー	△35,230	△35,274
現金及び現金同等物に係る換算差額	△27	△23
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	197,498	180,310
現金及び現金同等物の期首残高	749,854	897,268
現金及び現金同等物の四半期末残高	947,352	1,077,579

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社グループは、システム業務支援、再販業務支援を融合した不可分一体の事業を行っており、単一セグメントであるためセグメント情報の開示を省略しております。